

8月20日(水)
夏休み経済教室
東京中学
シンポジウム
問題提起

埼玉県春日部市立武里中学校

小谷 勇人

参加費 無料

2025 先生のための

ハイブリッド開催 対面先着100名

東京会場

夏休み経済教室

8/ 19 火 20 水

時間 9:30~16:00

会場 慶應義塾大学三田キャンパス
北館3階 大会議室

VUCAの定義について

○V^{olatility}（変動性）

○U^{ncertainty}（不確実性）

○C^{omplexity}（複雑性）

○A^{mbiguity}（曖昧性）

⇒常に自らの決断が求められる時代へ
生徒たちはそんな時代を生き抜くことに

VUCAの用語が中教審「新たな教育振興計画（令5～9）令5.6.16閣議決定に登場！！

第4期教育振興基本計画【概要】（令和5年度～9年度）

令和5年6月16日 閣議決定

我が国の教育をめぐる現状・課題・展望

教育の普遍的な使命：学制150年、教育基本法の理念・目的・目標（不易）の実現のための、社会や時代の変化への対応（流行）

【社会の現状や変化】

▶ 教育振興基本計画は予測困難な時代における教育の方向性を示す羅針盤となるものであり、教育は社会を牽引する駆動力の中核を担う営み

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化
- ・VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）
- ・少子化・人口減少や高齢化
- ・グローバル化・地球規模課題
- ・DXの進展、AI・ロボット・グリーン（脱炭素）
- ・共生社会・社会的包摂
- ・精神的豊かさの重視（ウェルビーイング）
- ・18歳成年・こども基本法 等

第3期計画期間中の成果

- ・（初等中等教育）国際的に高い学力水準の維持、GIGAスクール構想、教職員定数改善
- ・（高等教育）教学マネジメントや質保証システムの確立、連携・統合のための体制整備
- ・（学校段階横断）教育費負担軽減による進学率向上、教育研究環境整備や耐震化 等

第3期計画期間中の課題

- ・コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞
- ・不登校・いじめ重大事態等の増加
- ・学校の長時間勤務や教師不足
- ・地域の教育力の低下、家庭を取り巻く環境の変化
- ・高度専門人材の不足や労働生産性の低迷
- ・博士課程進学率の低さ 等

計画のコンセプト

2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決などを通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けてイノベーションにつなげる取組や、一人一人の生産性向上等による、活力ある社会の実現に向けて「人への投資」が必要
- ・Society5.0で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差したウェルビーイング（※）の向上

- ・多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、学校や地域でのつながり、利他性、協働性、自己肯定感、自己実現等が含まれ、協調的幸福と獲得的幸福のバランスを重視
- ・日本発の調和と協調（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイングを発信

ヒント

慶應義塾大学 今井むつみ教授 **アブダクション推論**

アブダクション推論・・・結果から遡って原因を**推測**する思考法

・すでにある知識を修正し、因果関係を解明し、新たな知識を創り出すことに本領を発揮する。

×演繹推論・・・規則に則っているかどうか判断するだけ

×帰納推論・・・過去の事例のパターンから予測するだけ

⇒**思考バイアスを抑え、精度のよいアブダクション推論ができるような学び方を学ぶ必要性。** **AIはアブダクション推論をしない**

ヒント

慶應義塾大学 今井むつみ教授 アブダクション推論

アブダクション推論を活用した社会科の授業例

地理的分野 世界の諸地域「アフリカ州」

問い「21世紀は『アフリカの時代』と言われる理由とは？」

貧困や紛争など負の側面が注目されるアフリカ州の学習を正の側面としてスマートフォンの普及や日本よりも進むキャッシュレスの現状などの「リープフロッグ現象」が起きたことを伝えるなど、新たなアフリカ州への知識を創り出す。

～中川先生の午前中の講演を受けて～

- ・不確実性下（VUCA社会）の意思決定に教育は大きな役割を果たしうるのではないか。

⇒**プロスペクティブ・センスメイキング**の考え方をできる生徒を育成する必要性＝ネガティブフレーミングを変えていく！！（×**プロスペクト理論**）

- ・VUCAな環境下で「好ましくないシナリオ」が発現した場合でも、**アブダクション推論**がそのような状況で生きてくるのではないか。

個の強靱性（レジリエンス）

これからの 3 分野の実践提案では…

❶ 変化が激しく、将来予測が困難な時代において、「経済」の学びはどのような意味をもつのか？

❷ 「想定外」や「板挟み」と向き合い、乗り越えられる人材を教育者としてどのように生み出していくのか？

みなさんで考えていきましょう！